

## 早稲田現代中国研究拠点（WICCS）研究班

1．研究班名称	貧困と教育
2．研究班の主旨	<p>中国では、市場経済の導入によって、沿海部が驚異的な発展を遂げる一方、内陸部の発展が緩慢であることは、周知の事実である。教育に目を向けても、沿海部と内陸部とでは、教育予算、教育環境・条件、教師の学歴・資質などのいずれに関しても差は大きく、教育面での格差が、貧富の格差の固定化や貧困の再生産を招く危惧がもたれている。</p> <p>従って、本研究では、内陸部に焦点を当て、グローバリゼーションの下での内陸部での教育、少数民族地域における教育、女性のエンパワーメント、以上の諸点から研究を進めたい。</p> <p>また、本研究は国内外における中国人研究者と協力しながら共同研究を実施していくものとする。</p>